

発行／坂城町公民館 発行人／柄澤 俊彦 編集／広報部 印刷所／(株)シーデンス
〒389-0602 長野県埴科郡坂城町中之条2468 文化センター内
(TEL.0268-82-2069 FAX.0268-82-8722)



❖主な内容❖

戦後80年特集vol.2 2～3 P
公民館行事から 4～5 P
各種講座開講、分館だより 6～7 P
お知らせ、館説 開畝 8 P

第47回納涼音楽会 (写真上段)

春のスポーツ大会 (写真下段)

(関連記事4・5P)

坂城でたどる戦争の記憶

～坂城から戦地へ～

1945 → 2025
戦後 80 年
特 集
Vol.2

前回のふるさと探訪に続き、戦後 80 年特集第 2 弾として、網掛の金子司さんよりご投稿いただき、伯父の金子千歳さんの戦争の記憶（記録）を辿ります。

はじめに

私は、昭和 19 年パラオ諸島ペリリュー島に於て戦死した故金子千歳の甥です。千歳の弟が私の父です。

今年は、戦後 80 年の節目の年です。農村の一青年が辿った戦争の記録を記します。

出征から戦死まで

最初に、千歳の出征から戦死までの履歴を説明します。

兵籍簿（長野県より写しの交付）、『歩兵第十五聯隊史』を基に整理しました。次の三つに区分されます。

第一区分は、昭和 16 年 3 月から昭和 19 年 2 月までの 3 年間、任地は満州。履歴は、昭和 16 年 3 月 1 日高崎（歩兵第十五聯隊に入営）、3 月 9 日高崎出發、3 月 10 日大阪港出發、3 月 16 日大連上陸、3 月 19 日鼠丘着（満州興安北省）、9 月 30 日齊齊哈爾着、昭和 18 年 9 月 17 日黒河省納金口子着、昭和 19 年 2 月 22 日齊齊哈爾着。

任務は、対「ソ」国境警備、

対「ソ」戦必勝のための訓練。

第二区分は、昭和 19 年 3 月から 4 月までの約 2 箇月間、任地は南方転進。履歴は、昭和 19 年 3 月 10 日齊齊哈爾出發、3 月 14 日旅順着、3 月 28 日大連港出發、3 月 31 日門司寄港、4 月 3 日横浜寄港、4 月 6 日館山寄港、4 月 10 日小笠原父島寄港、4 月 24 日パラオ上陸。

任務は、中部太平洋方面において、米軍の進攻が着々と進み憂慮すべき戦況となり、満州齊齊哈爾から南方パラオへの転進となった。

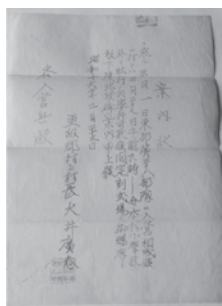
第三区分は、昭和 19 年 4 月から 9 月以降玉砕まで、任地はパラオ、ペリリュー島。履歴は、昭和 19 年 4 月 29 日パラオ諸島バベルダオブ島着、6 月 5 日ペリリュー島着、7 月 2 日コロル島着、8 月 19 日バベルダオブ島瑞穂村着、9 月 5 日コロル島着、9 月 18 日バベルダオブ島アイミリーキ着、9 月 23 日ペリリュー島出撃のためアイミリーキ出發。

任務は、パラオ諸島の警備。9 月 23 日逆上陸進發後、ペリリュー島において戦闘、玉砕。

戦争関連史料

当家には、千歳に関わる戦争関連史料が数多く残っています。そのなかから一部を紹介いたします。

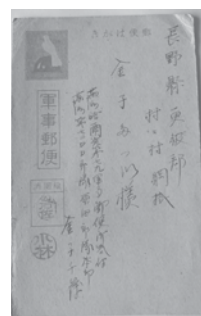
一 「壮行ノ式」の案内状



①「壮行ノ式」の案内状

写真①は、昭和 16 年 3 月 1 日入営に際して、村上村長から入営兵への「壮行ノ式」の案内状です。（父）歿 53 歳、（母）光代 52 歳、千歳 20 歳の時のものです。翻刻は次のとおりです。

「案内状 来ル三月一日東部第三十八部隊二入営相成候ニ付テハ二月二十七日午前九時一分本村小學校ニ於テ壮行ノ式挙行可致候間定



②軍事郵便

刻式場へ御臨席被下度此段御案内申上候
昭和十六年二月二十三日
更級郡村上村長 大井廣志 各入営兵殿」
千歳は、この「壮行ノ式」後、当日午後 8 時 48 分坂城駅発の列車に乗りし高崎へ向い、その後、一度も村上の地に戻ることなく、父、母に会うこともなく、ペリリュー島に於て戦死しました。

二 軍事郵便

千歳の最初の任地、満州から父、妹、弟へ宛てた軍事郵便が何通か残っています。写真②は、満州より（妹）たつひへの軍事郵便のアドレス面（表）です。戦地から内地（国内）への軍事郵便は無料でしたので切手が貼られていません。また「検

ふれあい大学教養講座 戦後 80 年平和学習事業 『大人と子供の社会見学』

7 月 24 日（木）、戦後 80 年平和学習事業として大人と子供の社会見学が開催され、小学生から高齢者まで、世代を超えた 22 名が参加されました。

阿智村にある満蒙開拓平和記念館を訪れ、ボランティアガイドや体験者の証言映像を見ました。

長野県、埴科・更級郡の開拓団員と義勇隊員の数、山野の開拓でなく中国人の家や土地を譲り受けたこと、敗戦時の無残な逃避行と過酷な収容所生活の実態、義勇隊へ応募を勧めた教師の苦悩などの事実を知ることができました。

見学を終え、「満蒙開拓の歴史は、被害と加害の両面があるから、容易には向き合い難いものである」との講師の言葉が印象に残りました。

（社会教育委員 池田 隆）



闊済」の印が押されています。文面（裏）の翻刻の一部は、次のとおりです。

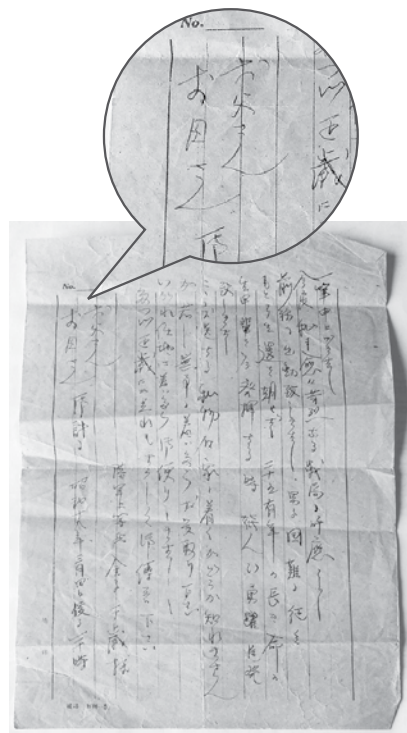
「お前も愈々今年は學校を巣立つ年だね 最後のゴール目指して奮闘して呉れ」
高等女學校卒業を控えた妹を励ましています。

書いた時期は昭和 19 年 1 月、任地は満州納金口子、任務は「ソ」満国境警備の時に書いたものです。

三 遺書

写真③は、満州からパラオ諸島への南方転進前の昭和 19 年 3 月 4 日に書いた「お父さんお母さん」に宛てた遺書です。翻刻は次のとおりです。

「一筆申し上げます 今度 私も愈々苛烈なる戦局に呼応して前線に出勤致します 男子国難に従つてもとより生還を期せず 二十五有年の長き命の生甲斐を今發揮する時 嬉んで勇躍出發致します ここにお送る私物は家に着くかどうか知れませんが 若し



③「お父さんお母さん」に宛てた遺書

無事に着いたらお受取り下さい（以下略）
陸軍上等兵 金子千歳 拝
お父さんお母さん御許に
昭和十九年三月四日 夜
二十時」

四 遺影

写真④は、千歳の遺影です。階級が陸軍上等兵から二階級上の陸軍伍長となっています。



④遺影

冊の本にまとめました。
題名は『陸軍上等兵 金子千歳の記録』です。興味のある方は読んでいただければと思っています。

（網掛 金子 司）

第47回納涼音楽会

7月5日（土）、南条小学校音楽堂にて、第47回納涼音楽会を開催しました。今年は、10団体が参加され、日頃の練習の成果を十分に発揮されていました。

坂城コーラスのリードによる「坂城町の歌」の大合唱から始まった音楽会は、2部構成で行われ、各団体とも、歌声や楽器のとても美しい音色を会場に響き渡らせていました。閉会セレモニーでは、坂城町吹奏楽団の演奏で「ふるさと」を大合唱し、今年の納涼音楽会に幕が下ろされました。

来場された皆さんは、各団体がつくりあげる心地よい音楽の空間に身を委ね、リラックスされている様子でした。



参加者全員による「坂城町の歌」の大合唱



坂城ミュージックベルの会

第36回春の合同茶会

4月29日（火・祝）、坂城町文化の館にて、第36回春の合同茶会を開催しました。

裏千家は本席で、表千家は野点席で行われ、春の暖かい気候の中、訪れた参加者は礼儀作法や和の心を、五感を通して体験しました。



裏千家（本席）



表千家（野点席）



文化の館 通路

登りきった達成感が味わえたので、次の週は太郎山へ登ってみました。葛尾山より距離があっ



葛尾山頂上

子供達が就職して子育ても一段落したので、何か始めてみたいと思っていました。少し体を動かしたいと思い、トレッキングをしようと思いを揃えてみました。揃えたのなら近くの山に登ってみようと思いましたが、葛尾山に行ってみようと思いましたが、休みの始まり、やっと頂上に着いたときはもうヘトヘトでした。

たけど、木陰を通ったので登りやすかったです。1時間ちよつとで頂上に着きました。太郎山は私が小学生の頃に遠足で登っていた山なので、懐かしかったです。下山途中、カモシカの親子に会いました。声をあげてしまったため離れてしまいましたが、カモシカに会えたのは初めてでした。こんな嬉しい出会いもあり達成感も味わえるので、これからもいろいろな山に登ってみたいです。

次のリレートークは宮下ゆかりさんにお願

里山登山

宇田川 雅美

500字リレートーク

子供達が就職して子育ても一段落したので、何か始めてみたいと思っていました。

少し体を動かしたいと思い、トレッキングをしようと思いを揃えてみました。揃えたのなら近くの山に登ってみようと思いましたが、葛尾山に行ってみようと思いましたが、休みの始まり、やっと頂上に着いたときはもうヘトヘトでした。

子供が小学生の頃、一緒に登った時はもう少し体力があったような。もう少し体力をつけたい、と思いつつ下山しました。

登りきった達成感が味わえたので、次の週は太郎山へ登ってみました。葛

尾山より距離があっ

公民館行事から

春のスポーツ大会

5月18日（日）、文化センター体育館と町内グラウンドにて、令和7年度春のスポーツ大会を開催しました。

種目は、ソフトボールとビーチボールで、15分館から30チーム、約300名が参加され、各会場では熱戦が繰り広げられました。



【ソフトボール】
Aブロック優勝 入横尾分館
Bブロック優勝 上五明分館
Cブロック優勝 日名沢分館



【ビーチボール】
Aブロック優勝 金井分館 A
Bブロック優勝 中之条分館
Cブロック優勝 網掛分館
小学生の部優勝 入横尾分館

分館スポーツ大会

6月28日（土）、文化センター体育館にて、令和7年度分館スポーツ大会を開催しました。種目はスマイルボウリングで、12分館から28チーム、約180名が参加されました。小学生から高齢者まで、世代を超えた交流であいの輪が広がりました。

また、会場内に設置された、ニュースポーツのモルックの体験コーナーでは、試合の合間に大勢の皆さんが楽しんでいました。



第1レーン優勝 金井分館 C
第2レーン優勝 泉分館 C
第3レーン優勝 立町分館 C
第4レーン優勝 金井分館 A
第5レーン優勝 立町分館 B
第6レーン優勝 四ツ屋分館 A



モルックの体験コーナー

更埴分館役員研修会

5月24日（土）、更埴公民館運営協議会主催による管内分館役員研修会が千曲市東部体育館で開催され、坂城町から7名の分館役員が参加しました。

内容は、ストレッチ体操のほか、モルックのルール等の説明や実際に試合形式での実践も行われました。

モルックは、フィンランド発祥のニュースポーツのひとつで、立っている棒を倒して得点を競うゲームです。ちょうど50点になった方が勝ちというシンプルなルールですが、戦略性が必要で奥が深く、参加された役員の方は、分館でもやってみたいと話していました。

文化センターでは、モルックの貸出を行っています。分館や育成会など、地域のみなさんで体験してみたいかがでしょうか。



NEW 川の宝物を探せ！

7月12日（土）、上田市の道と川の駅にて、長野大学坂城町講座「川の宝物をさがせ！」を開催し、24名が参加されました。

道の駅近くの千曲川に入り、どじょうやナマズ、オイカワなど、普段見る機会がない生き物を捕まえ、貴重な体験となりました。



子供向け絵画教室（児童自由画の学び）

7月23日（水）、文化センターにて、長野大学坂城町講座「子供向け絵画教室」を開催し、9名の園児・小学生が参加されました。

花を題材に、色鉛筆を使い、それぞれの自由な感覚で、のびのびと描いていました。



分館だより

四ツ屋分館

スマイルボウリング大会開催 ～地域の絆を深める一日～

コロナ禍終息後、初の分館体育イベントとして「スマイルボウリング大会」が開催されました。大会には29名が参加し、会場は歓声に包まれました。

競技終了後には慰労会も開かれ、コロナ禍の影響で制限されていた公民館での飲食も解禁されました。久しぶりの交流の場となった慰労会では、大声での会話だけでなく、カラオケや踊りも飛び出し、大会以上の盛り上がりを見せました。

「スマイルボウリング」は誰でも気軽に楽しめるスポーツで、今回の大会を通じて四ツ屋区の住民同士が世代を超えて親睦を深める貴重な機会となりました。公民館が地域コミュニティの中心として機能する場となり、参加者からは「今後もこのようなイベントを継続してほしい」との声が上がりました。



坂端分館

坂端区では、区民の高齢化や人口減少が進む中、町公民館主催の春のスポーツ大会や分館スポーツ大会、マレットゴルフ大会などには近年参加ができていない状況となっています。

毎年9月には、日名沢区、大宮区、新町区、坂端区の四区による葛尾四区親善球技大会が開催され、ソフトボールとビーチボールバレーで親睦を深めています。坂端区の状況といたしましては、こちらも参加人数の確保が難しい状況ではありますが、他三区にご理解をいただき、他区からの応援メンバーを加え、ソフトボールのみではありますが参加をさせていただいている状況です。

このような小さな区のため、区会の役員も毎年続けてほぼ同じ顔で運営している現状ではありますが、その反面、チームワークは抜群に良いと自負しています。これからも区民一丸となり、坂端区を盛り上げていきたいと思います。

坂城町文化協会 加入団体の紹介

坂城町文化協会新規加入の「モアナ・ハワイアンズ」と「Na Aloha Studio」です。加入に伴い去る6月7日（土）には、びんぐしの里公園にて「ハワイアンフェスタ in びんぐし」を開催させていただきました。ハワイを思わせる強い日差しの下、町内外より子どもたちを含め約150名のフラダンサーが集結しました。ウクレレやハワイアンバンドの生演奏に合わせた優雅なフラをお楽しみいただき、ハワイのマラサダを感じていただけるように少しばかりのドーナツも用意させていただきました。私も皆様と一緒に木陰でアイスコーヒーをいただきながらしばらく至福のひと時となりました。

翌日のハワイアンライブは湯さん館展望テラスをお借りしました。眼下に千曲川と坂城町の街並みを見渡す絶好の舞台に響くウクレレと歌声には思わず涙がこぼれてしまいました。

両日とも、山村町長様はじめ町教育委員会、町振興公社、町文化協会の皆さまには温かなそして力強いご支援とご協力をいただきました。ありがとうございました。

来年も皆様にハワイを感じていただける企画を目指して、日々励んでいきたいと思います。

Na Aloha Studio 色部ゆかり



さかきふれあい大学各種講座が開講

ベビーマッサージ&ペタペタアート教室

今年度から新たに、ベビーマッサージ&ペタペタアート教室がスタートしました。スキンシップを通して赤ちゃんとの絆を深めるほか、ペタペタ（手形・足形）アートや集団あそびなども行っています。今年度は、10月まで毎月2回開催中です。



公民館文化講座

4月11日（金）、令和7年度坂城町公民館文化講座開講式を開催し、12講座14教室が開講しました。年度の途中からの受講も可能です。新たな学びに挑戦しませんか。



開講式

俳句 古文書
短歌 絵画
木彫 盆栽(自主講座)
書道 コーラス
茶道(表千家)
茶道(裏千家)
詩を楽しむ
季節の郷土料理

アロマで石鹸づくり

6月8日（日）、15日（日）に、アロマで石鹸づくり講座を開催し、12名が参加されました。

スイカやクマなど様々なデザインの石鹸を作りました。

部屋いっぱいアロマの香りが広がり、参加者の方々は、自分で作った石鹸を使う日をととても楽しみにしていました。



ピラティスで足腰のパワーアップ体操♪

6月の毎週火曜日、計4回開催し、16名が参加されました。ピラティスは、足腰だけでなく、からだ全体の体幹を鍛えられるエクササイズです。先生のご指導のもと、ピラティスの基礎や呼吸法を学び、からだの内側から体幹やインナーマッスルを鍛えました。

今年度は、秋にも開催予定です。詳しくは、9月に全戸配布予定の「2025年後期 生涯学習カレンダー」をご覧ください。

続・楽しく脳トレ

町スポーツ推進委員を講師に迎え、軽い運動をして「認知機能をつかさどる脳」「運動に関係した脳」を活性化させる講座です。

楽しい運動は、「情動に関係した脳」にも刺激を与え、認知機能低下を予防するといわれています。

前期は、22名が受講中です。後期は11・12・1月に開催予定です。詳しくは、9月に全戸配布予定の「2025年後期 生涯学習カレンダー」をご覧ください。

キッズスポーツ教室

5月7日（水）、今年もキッズスポーツ教室が開講しました。長野体育指導センターの先生を講師に迎え、いつもと違うお友達と運動をしたり、楽しいレクリエーションゲームを通じてスポーツに親しみ、豊かな創造力を育んでいきます。

毎週水曜日（年間30回）、元気に活動しています。

親子で参加 川の学校

6月21日（土）、22日（日）、千曲川にて川の学校を開催し、12組の親子が参加されました。

講師の後藤敏一さん・正一さんにご指導いただいたほか、千曲川河川事務所の職員による川の生物の生態についてのお話などもありました。

地域の自然にふれあいながら、魚の学習や漁などを体験し、実りある2日間となりました。



ばら祭り20回記念コンサート

ピアノ・お箏・アロマを使ったバラの香る記念コンサートを開催します。ばら公園の映像とともに、憩いのひと時をお過ごしください。

日時 10月25日(土)
13:30~14:30

場所 南条小学校 音楽堂

入場料 無料 ※申込不要

定員 150名



お箏 三井 由香さん



アロマセラピスト
山崎 あき子さん



ナレーション
岡田 康子さん

出演

ピアニスト
山極 遥香さん

第32回ライフステージエコー ケシエットノーツ ～みんなで楽しむゴスペルコンサート～

王道のコンテンポラリーゴスペルはもちろん、アカペラや日本語曲、歌謡曲まで、ゴスペルの楽しさを追求するステージにご期待ください。

日時 11月29日(土) 14:00~15:45

場所 坂城テクノセンター 大研修室

入場料 前売券 一般500円 小学生500円

当日券 一般600円 小学生500円

※未就学児無料

販売先 ライフステージエコー実行委員または
教育文化課生涯学習係(文化センター内)

☎82-2069

定員 180名



出演



ケシエットノーツ

人権を尊重し 豊かな福祉の心を育む町民集会

一人ひとりの人権が尊重され、地域でふれあい、豊かな福祉の心を育むことを目的に開催します。

日時 12月6日(土) 13:30~15:30(予定)

場所 坂城テクノセンター 大研修室

発表 坂城小学校児童による人権学習発表

講演 わたしのヤングケアラー
～障がいのある両親の元に生まれて～
講師:高橋 美江さん

入場料 無料 ※申込不要

定員 150名

今後の行事予定

- ◆ 秋のスポーツ大会 10月4日(土)
 - ◆ 旧久保家見学会 10月4日(土)
 - ◆ 町文化祭 10月25日(土)、26日(日)
 - ◆ ウォークラリー大会
(青少年健全育成交流会) 11月8日(土)
 - ◆ 大人の社会見学
～身近な世界遺産と工場見学～ 11月20日(木)
 - ◆ クリスマスカードをつくろう 11月30日(日)
 - ◆ みんなでそば打ち体験 12月7日(日)
 - ◆ スキー・スノーボード教室 1月17日(土)
- ※詳しくは、9月に全戸配布予定の「2025後期 生涯学習カレンダー」をご覧ください。

説 開 館 致 謝

さかきふれあい大学の未就学児向け教室の一つに「リトミック教室」がありました。リトミック研究センター特別講師・ピアノ講師の中沢敏江先生に教室の講師をしていただきました。

リトミック教室では、音楽に合わせて体を動かす活動だけでなく、あいさつや季節を感じる行事等も大切にしていただきました。親子で楽しみながら子どもたちの成長を見守ることのできる場でもありました。中沢先生には、時に子育ての悩みについてアドバイスをいただいたり、子どもの様子をさり気なく話しかけていただいたりと、母親にとっても頼れる存在でありました。社会や家庭環境の変化等により、リトミック教室は昨年度をもって終了となりました。中沢先生には、31年の長きに渡り教室を続けてきていただいたことに対し、大変感謝をしております。ありがとうございました。

今年度は、新たに「ベビーマッサージ&ペタペタアート教室」を坂城町子育て支援センター保育士・発達教育士・TCカラートレーナーの堀内二美先生に講師をしていただき、教室を開設することができました。妊婦さんから未就学児まで、コースに分かれての教室です。親子で楽しめる時間が今後も作れたら嬉しいです。是非ご参加ください。